

友だちの輪

五島市立久賀小中学校

2020年

12月17日号

人権集会の感想

以下に、先日の人権集会を終えての児童生徒の感想を紹介します。

小学5年生 永田蒼士さん

ぼくは、中学生の発表を見てコロナで差別をするのは、よくないなと思いました。かずのすけさんの、「だれもかかりたいと思ってかかっていない」という言葉に、「そうだな」と思いました。人権を大切にしてこの久賀小中学校を笑顔たくさん学校の学校にしたいです。友だちと仲良くしながら、差別をなくしたいです。

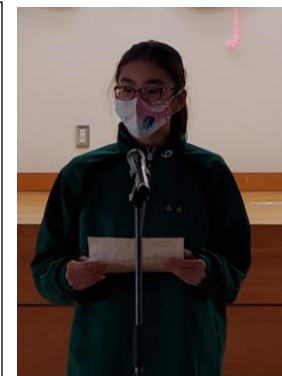


小学4年生 白水南那美さん

私は、人権集会で『はなのすきなうし』を音読して前を向いて話せし、気持ちを込めて読めました。中学生が、私たちが色を付けた挿絵を紹介しているときに、拍手をしてくれたのがうれしかったです。中学生の発表を聞いているときに、今大事にしていけないといけないことがわかりました。これからは、相手の権利も大切にして自分の権利も大切にしていきたいです。

中学1年生 白水南帆さん

私は、校長先生の話にぐっときました。自分にも心当たりがあるかもしれないと思いました。私は気づいていないだけで、本当は悪い雰囲気を出して相手に嫌な思いをさせているかもしれないと思いました。そして、「いい感じの人」という言葉にもぐっときました。私は自分の権利だけでなく相手の権利も大切にできる人になりたいです。そのために、人の話を真剣に聞くことや反応を返すこと、挨拶などをこれまで以上に心がけようと思います。



中学2年生 狩野潤奈さん

小学生の色塗りはすごく個性が出ていていいなと思いました。特に侑都さんと福太郎さんの色塗りがいいなと思いました。侑都さんは花を多く描き足していたり、笑っている花があったりしていいなと思いました。優しく落ち着いた感じでした。福太郎さんの絵は牛がすごく目立っていてカラフルできれいだなあと思いました。中学生もみんな真剣に考えていて、人権を見直す良い機会になったと思います。



小学生と中学生、小学生同士、中学生同士・・・それぞれの良さに気づいているようでした。自分なりに考えて表現したことに自信を持って、これからの活動に活かしてほしいと思います。